

高級建材を生かすには 本物の素材+デザイン

一口に高級建材といっても、輸入エクステリア製品、内装・照明器具、壁材から和の伝統素材を扱ったものなど、その間口は広い。しかし、高級和風住宅に豪華なシャンデリアをつけても単なるミスマッチに終わる。高級建材を生かすには、本物志向によるデザイン性の確保を忘れてはいけぬ。千葉・御宿町の街つるおか工務店・鶴岡敏雄社長は、本物の素材を生かした高級南欧風住宅を数多く手がけている。国産の南欧っぽい素材や付け焼刃的なデザインが用いられている、いわゆる「なんちゃって南欧風」が多い中、つるおか工務店では、スペインから直に買い付けたタイルや瓦を取り入れ、実際にスペインの住宅で用いられているデザインを元に南欧風住宅を再現している。そんな鶴岡社長に、こだわりのお客に対するこだわりの高級建材の生かし方について聞いてみた。

地元千葉・南房総で「南欧風住宅ブーム」の先が滞り、約10社を訪問するおか工務店。年に1回、スルという。主に瓦、タイル、ペインをはじめ海外を訪れ、日本では販売されていない建材を買い付けてくるというが、8年前「南欧風の家をつくる」で「(笑)」と鶴岡社長。

機能性よりも
こだわり重視の
お客のために

完成した物件の写真を出版社に送ると、輸入住宅の雑誌に掲載され、紹介受注を重ねて、多くの実績を残すことになる。その後、ハウスメーカーにそのデザインが模写され、大手も南欧風を手がけ、同地で一つのブームとなった。

建材だけでなく、さまざまなアンティークも仕入れてくる。特にニクス、タイルには目を覚ますものが多く、150年前のロートアイアンなども手に入れているという。そのためスペインを訪れたら依頼もあるという。

ときは必ず、アンティーク雑誌やインターネットをクシヨップを案内しても見て、連絡してくる(カラウ。「アンティークのナダ、オランダ、ドイツドアや家具のなかに、(各国)わけ「だから、したロートアイアンの各イミテーションを使うことはできないんですよ」と。

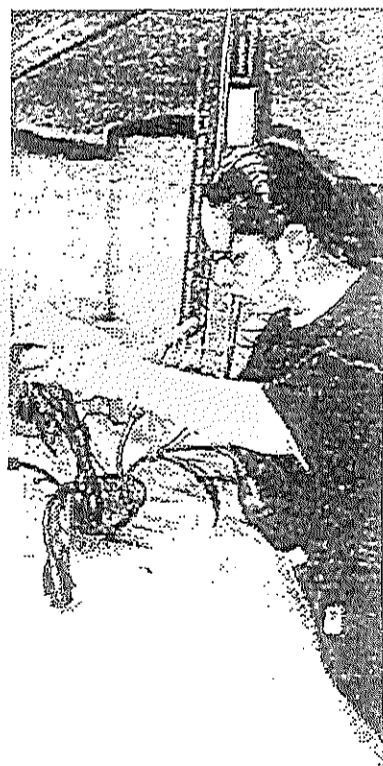
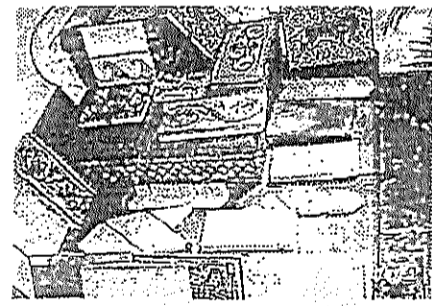
「デザインを
仕入れてくる」

国内の展示会を訪れ新製品を仕入れることもあるが基本的に海外の家で使われていたものを、そのまま持ってきて使うという感覚を大事にしている。つるおか工務店のお客は海外生活経験者が多く、向こうの生活にあてがれているから、住宅にも本物を求めたいという。

洋行の際、社長に同行している桜井氏は「海外から仕入れてくるものは部材ばかりではありません。一番重要なものを仕入れてくる」

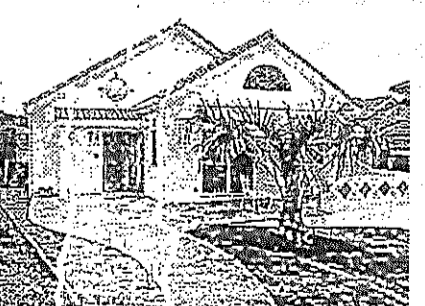
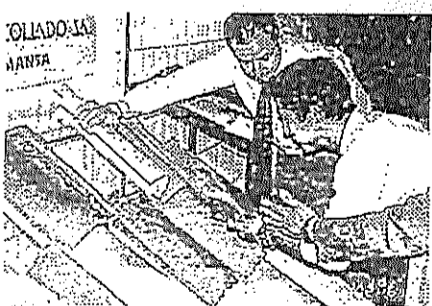
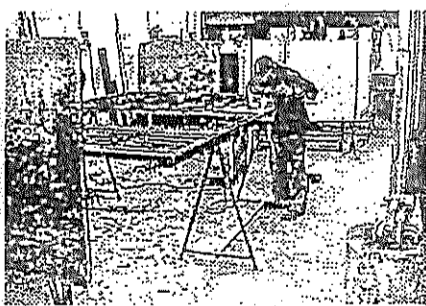
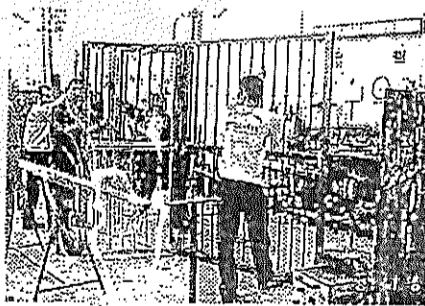
例えば、アメリカのデザインの特徴は直線を生かしているが、ヨーロッパの特徴は曲線に表れている。こういう点を理解していないと、せっかくよい部材を仕入れても、チグハクになり、高級感を殺してしまう差別化に繋がらない。

スタッフ一同



「よいデザインを仕入れるコツは、自由に、自分たちの足で、プフラと町を歩くことで、思わぬものを発見するんです」と桜井氏。

視察ツアーといっても決まったコースを歩かず、あくまで自由に歩き各地の住宅デザインを吸収すること。



ツープイフォー工法 30年
輸入住宅 25年の実績

(有)つるおか工務店

(社)ツープイフォー協会会員
建設省登録会社

〒299-5102 千葉県夷隅郡御宿町久保2039
☎ 0470-68-4848
FAX 0470-68-5499
携帯 090-3210-4596
ホームページ http://www.daiku.co.jp

気軽に連絡ください。
希望の家づくり
お手伝いします。

暮らしやすい
憧れの輸入住宅

大切なお客さまの家なので 一軒ずつ"自分の家なら"という気持ちでつくっています



住み手の個性が感じられる家を 一緒につくりたいと願っています

大切なお客さまの家なので1軒ずつ"自分の家なら"という気持ちでつくっています。
お客さまのライフスタイルに合った等身大の家をつくるために、設備機器や建築材料なども一緒に勉強して、お互いにいい家をつくることを目指しています。当社ならではのきめ細かさが好評をいただいています。
ぜひ、お気軽にお声をかけてください。きっと探している暮らしが見つかるはずです。



有限会社 つるおか工務店

〒299-5102 千葉県夷隅郡御宿町久保2039
☎ 0470-68-4848 FAX 0470-68-5499
(施工地域 関東)

<http://www.daiku.co.jp> 資料ご希望の方は電話又はハガキにてご請求ください。